

ロシア民族楽器の真髄 ドムラ&ピアノ公演

2005年 8月27日(土) 13:00開演(12:30開場)

於) 甲南大学平生記念セミナーハウス 予約制 自由席前売り 3,500円

お申し込み先 兵庫県日本ロシア協会 078(251)4534 / サウンド・アイ 078(856)5806



(タマーラ・ヴォリスカヤ)

Domra and Mandolin



(ナターリヤ・アニミツァ)

Piano

~ Program ~

- *ロシア民謡から
「黒い瞳」「ポーリュシカ・ポーレ」
「やなぎ」
- *ロシアロマンス「ナイチンゲール」
- *トロイメライ(シューマン)
- *ピッツァリア(ムニエル)
- *愛の挨拶(エルガー)
- *序奏とロンド(サンサーンス)
- 他。

タマーラ・ヴォリスカヤ = Tamara Volskaya (4弦ドムラ奏者)

キエフ音楽院にて、ドムラをM.ゲーリス教授に師事。後にエカチェリンブルグに移り、1972年の第1回全ロシアコンクールで、1位を3弦ドムラのA.ツィガンコフと分け合う。以後両者はドムラの王、女王と呼ばれる。

ウラル音楽院教授、ロシア功労芸術家という名誉を得る。ロシア全土はもちろんオーストラリア・カナダ・スペインなど世界各地でコンサートを行ない常に絶賛を浴びている。レパートリーも巾広く、ロシア民族音楽以外にあらゆるジャンルの音楽を弾きこなし、ドムラという楽器の可能性を追求し続けてますますその芸術に磨きをかけている。

現在はアメリカに移住し、ニューヨークに在住。2000年神戸国際音楽祭での出演以来、今回で3回目の来日となる。

ナターリヤ・アニミツァ = Natalia Animitsa (ピアニスト)

Diploma Winner of International and All-Russian Competitions

ナターリヤ・アニミツァはエカテリンブルグのムソルグスキー音楽院を優秀な成績で卒業し、現在、ロシアの伴奏者として最も権威と実力のあるピアニスト。又彼女は音楽教育者としても優秀な指導者として知られており、彼女の生徒の多くが国際コンクールなどで最高位の栄冠を得ている。ドムラ奏者の大家 タマーラ女史が最も信頼するピアニストとして、2枚のアルバム「ロシアのドムラの世界」、「ドムラの芸術」にも参加している。しばらくの別れの後、彼女は2002年にタマーラ女史とのコンサート活動を再開した。2004年にはウラルとシベリアで7ヶ所の公演をタマーラ女史と行い、ミュージシャン同士のきずなを深めた。今回、タマーラ女史が彼女の伴奏であればということで、デュオ公演が実現しました。

ロシア民族楽器 = ドムラについて

ロシアの撥弦楽器として有名なドムラは、弦が3弦と4弦と2種類のものがある。

弦は単線でピックを用いて演奏する。

特に4弦はヴァイオリンと同じ調弦で巾広い音楽の演奏が可能。バラライカと同様、民族オーケストラには位置をしめ、ロシアで人気のある楽器である。

甲南大学平生記念セミナーハウス

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町 2-29-15

電話：078-854-1605 FAX：078-845-7543

主催：兵庫県日本ロシア協会 / サウンド・アイ

共催：学生まちづくり団体 KRMI

